

# 会議記録

		日時 令和5年9月20日(水)	15時00分から 16時00分まで	場所：岡宮グリーン ヒル会議室
会議名 令和5年度第1回 岡宮グリーンヒルデイサービス 運営推進会議	進行 山本	伊藤 出席者 6名 別紙名簿のとおり		記録者 中村
議 題	会 議 内 容 ・ 決 定 事 項			
1、開会	中村生活相談員から令和5年度第1回岡宮グリーンヒルデイサービス運営推進会議を開会し、各自配布された資料の確認を行う。			
2、運営推進会議について	中村相談員から配布資料(参考)により、厚生労働省令で規定された「運営推進会議」のメンバー構成、協議事項、開催頻度、記録及び公表義務について説明あり。			
3、御出席者の紹介	「御出席者名簿」により、出席者を紹介。			
4、議長選任	議長を施設側から選任させてもらうことを提案し、了承を得る。 議長に山本施設長を選任する。			
5、議事 (1) 活動状況の報告	中村生活相談員が、資料に沿って以下の順番に、令和5年3月から8月末までの活動状況を報告する。(添付資料「活動のご報告」参照) 1. ご利用者様の状況 2. 新型コロナウイルス(COVID-19)感染状況・対策について 3. 地域との交流について 4. 活動報告(令和5年3月～8月) 5. 苦情受付 6. 事故のその他報告すべき事項			
(2) ご要望、ご助言、ご意見等	① 利用者様御家族より ・自宅では地震対策などもできていないので、デイサービスを利用している方が安心である。 ・デイサービスの送迎時など職員さんが優しく、丁寧に接して下さり、とても安心している。 ・母も安心してデイサービスを利用できており、感謝している。 ② 地域住民の代表者より ・小学生の登下校のボランティアをしているが、当事業所の送迎車が横断歩道付近でスピードを出して走行している場面が2～3回あった。			

一度は、送迎車を止めて注意をしようと思った。すべて、利用者は乗車していなかった。

- ・当事業所の会議室を見ても地震などの際に、上から落ちるであろうという環境で、認識が薄いことがよくわかる。
- ・陶器が入っている食器戸棚（会議室内の）もロックがあるがしっかりかかっていない。
- ・職員同士で、災害に対する環境が整っているか見回りをするなどを行う必要があるのではないか。また、繰り返し、確認する習慣をつけることも重要である。

### ③ 包括からの質問・アドバイス

- ・災害に対する対策はどのようになっているのか。

→（回答）現在、デイサービス提供中、利用者様送迎中などを想定してBCPを作成中である。当事業所の立地から地震などに対するの対応が必要である。食料、水については定員18名分（利用者）と職員の1週間分の備蓄は用意できている。1～2晩過ごして頂ける毛布、マットレスなどは現時点ではそろっていない。今後、BCPを作成しながら、準備をしていく。また、ご家族への連絡などについても検討が必要であり、法人として対応していくことも急務である。非常発電は100時間使えるが、あくまで最低限の電力である。

- ・災害が直近の問題になってきているので、災害用の衣類（1日分）を全員分預かっているデイサービスもある。

### ④ 知見を有する者（居宅介護支援事業所）から

- ・ケアマネジャーの立場で当事業所のデイサービスの過ごし方をヒアリングすると、多方面で利用者が楽しんでいる様子がわかる。当事業所で作成した作品や行事等の写真などを利用者が自宅に飾り、デイサービスの様子の話を利用者から聞くことができる。
- ・車両事故については、運転手の不足や送迎時間がきまっていることもあり、送迎職員のあせりに繋がっている。この地域は道もせまく、大型車で送迎は心配な部分も大きい。提供時間の変更なども必要である。また、小型車で分担して送迎を行うことも解決策であろう。

### （3） その他

- ・ボランティア活動（男性の）の受け入れはあるのか。

→（回答）受け入れは可能であり、ありがたいことである。男性の利用者は、手持無沙汰になりがちであるので、将棋や囲碁などの相手や話し相手になっていただけるとは貴重である。コロナ禍の前は、傾聴ボランティアのグループが来所し話をする機会があったが、男性のボランティアは少ない。

## 6、閉会

これを持って閉会とする。

